



政 務 活 動 費 出 金 票

1 地方議会サミット

出金日	令和5年7月5日	
項 目	研修費	
摘 要	全国地方議会サミット2023（東京都）	
金 額	46,352 円	
支出内訳	研修費 受講料 10,000円 交通費 23,760円 交通費 692円 宿泊費 11,900円 <hr/> 計 46,352円	
領収書	別紙	

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと


氏 名       浜田泰友      

承 認	会派会長印	経理責任者印
		

令和5年7月7日

## 調査研究、研修、要請・陳情活動費報告書

会派名 自民「しおかぜ」

議員氏名 浜田 泰友 

以下のとおり調査研究、研修、要請・陳情活動を行いましたので報告します。

実施日	7月5日～7月6日
調査研究、研修、 要請・陳情活動先	東京都
参加者名	浜田泰友
目的	全国地方議会サミット2023参加のため
調査研究、研修、 要請・陳情活動 内容	別紙

研究研修及び調査請願のため旅行した場合に作成し、収支報告に添付(任意様式可)

# 政務活動費旅費計算書

会派名 自民「しおかぜ」

金額 46,352 円

(1人あたり 46,352 円)

用務	全国地方議会サミット2023参加のため					
旅行先	東京都					
旅行期間	令和5年7月5日～令和5年7月6日( 1泊 2日)					
種別	区 間		乗車料金	急行料金	特別車料金	合 計
鉄道賃	自 <small>黒部宇奈月温泉</small> 駅	至 東京 駅	往復			23,760 円
	自 大手町 駅	至 早稲田 駅	往復			356 円
	自 早稲田 駅	至 大塚駅前 駅	往復			336 円
	自 駅	至 駅	円	円		円
	自 駅	至 駅	円	円		円
車 賃	区 間		借り上げ料金	燃料費	高速料金	合 計
			円	円	円	円
宿泊料	1泊分				11,900 円	
その他(駐車料金等)	(内訳) 受講料10,000円				10,000 円	
備考						
合計	46,352 円					

旅行議員氏名 浜田 泰友



\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

承認印	
会派会長	経理責任者
	

# 支 払 証 明 書

金 692 円

上記の金額を支払ったので届け出ます。

令和5年 7月 7日

会派名 自民しおかせ

氏 名 浜田 泰友

支払先	東京メトロ、東京都交通局
領収書が発行 されない理由	東京駅から研修会場、研修会場からホテルへの往復のため、東京メトロ大手町駅から早稲田駅まで、また都電荒川線早稲田駅から大塚駅前駅まで電車を利用した。  運賃 (178 円 + 168 円) × 2 (往復分) = 692 円

上記のとおり相違ないことを証明します。

経理責任者氏名 栗山 幸雄

発行日 2023年7月7日  
宛名 自民しおかぜ ハマダヤストモ  
合計 ¥10,000  
但し チケット代金  
注文日 2023年6月20日  
注文番号 21391315  
主催者 ローカル・マニフェスト推進連盟 (ローカル・マニフェスト推進連盟)  
イベント名 全国地方議会サミット2023 (7/5-6@早稲田大学大隈講堂&オンライン)



# 領収書 自民しおかぜ

領収年月日 2023. -7. -3

金額 ¥23,760-消費税込 適用税率 10%  
(クレジット扱い)

購入内容 JR乗車券類発行

原券番号 -00001

あいの風とやま鉄道株式会社

魚津駅発行 75-18529

登録番号 T2-2300-0101-4486

印紙税申告納  
付につき富山  
税務署承認済

# 領収書

No. 000270031-3918001 精-01 23/07/05

[ 予約 ]  
ご滞在期間 2023/07/05~2023/07/06  
ご利用日 2023/07/05

ハマダヤストモ 自民しおかぜ様

ご請求額 11,900円

上記金額をクレジットにて領収致しました

## ◆ご利用明細◆

室料 (1泊分) 11,900円  
合計 11,900円

スーパーホテル東京・大塚

〒170-0004 東京都豊島区北大塚2-17-13  
TEL. 03-3918-9200 FAX. 03-3918-9201

# 視察・研修報告書

日時： 令和5年7月5日（水）～7月6日（木）2日間  
視察先： 全国地方議会サミット2023（東京都）  
参加者： 浜田泰友（自民しおかぜ）  
計1名  
報告者： 浜田泰友

## 1. 全国地方議会サミット2023（東京都）

「変わる社会・デジタル・あたらしい民主主義」をテーマに講演・事例発表

○都城市 マイナンバーカード交付率9割以上

都城フィロソフィ（30項目）・・・京セラ稲盛氏の人財育成の基本フィロソフィ  
ヒトモノカネの中でヒトが一番大切

デジタル化の考え方 ①手段ではなく目的

②市民目線で

③非効率をデジタル化しない

特色ある取組み

・全国初 イベント情報集約サイト

インターネット上にある市内イベントをAIにより収集・集約

・ふるさと納税ワンストップ特例申請アプリ 130DL

・公共施設予約システムにスマートキー導入

○横須賀市 チャットGPTの活用

人口減少により職員減少→効率化絶対必要

2020.4 デジタルガバメント推進室設置

直後にコロナで保健所がパンク、デジタル化で業務支援

LOGO チャットでチャットGPT導入、セキュリティ対策を工夫

職員向けにチャットGPTで作成した庁内報、イラストも生成AI

○県立長野図書館 県内77市町村との協働電子図書館デジとしょ信州

長野県は自治体の4分の1で図書館がない

県立図書館は長野市にあり、県内すべてをカバーできない→デジタル図書館

アウトプットの見える化 市町村、年代別などデータを公開

ここにしかない地域資料のデジタルアーカイブ化

○（株）メディアドゥ デジタル図書館とアクセシブルライブラリー

デジタル図書館普及率、日本は 30%、アメリカ・カナダは 100%  
出版物に触れる機会を増やし、読書人口を増やしたい  
全国の視覚障害者手帳数、312000 課題はアクセシビリティ  
アクセシブルライブラリー（自動読上サービス）長野県全てで利用可

#### ○議会デジタル化の必要性

コロナを経て社会のシステムが変革  
しかし議会のデジタル化進んでいない  
①触れる段階・・・端末に慣れる、ペーパーレス  
②つながる段階・・・意思決定に情報端末、オンライン委員会  
③活用する段階・・・データを活用した政策決定  
アナログをデジタルにするのではなく、アナログもデジタルも  
デジタルインクルージョン  
・・・議員の多様性、周産期、入院、介護などできるだけ出席できる環境を

#### ○取手市議会 AI 活用による議会の視覚化と市民参画

・オンライン会議の活用・・・採決までオンライン  
・予算・議案説明のオンライン化・・・録画による議案理解  
・ハイブリッド視察・・・チームに分かれて、現地・オンラインで参加  
・オンライン併用の市民意見交換会  
会議の見える化 AI 音声認識でリアルタイム字幕  
会議録視覚化システム・・・チャット GPT で要約も

#### ○まちだん 宮崎市議会 DX 実証実験

市民と議会の距離を縮めるプロジェクト  
まちだん・・・Facebook のような SNS  
アンバサダー制度 市民 19 名  
議会報告会 LIVE 現地 130 人、LIVE+アーカイブ 1000 人

#### ○Society5.0 時代のあたらしい民主主義

・誰でもどこからでも投票できるようにならないのか  
ケガ、出産での入院では投票できない  
・公約は選挙の時だけ  
・選挙が非日常

#### ○つくばスーパーサイエンスシティ構想 選挙 DX

選管 HP に公約（選挙公報）を載せてある  
学校での体調管理 デジタル化 体温・欠席連絡はアプリから

スーパーサイエンスシティ 6 分野 行政の 1 つにインターネット投票  
筆記障害・郵便投票・デジタルで解決できる課題ならば取り組むべき  
2018～2020 実証実験 2021 生徒会選挙 2022 模擬住民投票  
インターネット投票であれば、一瞬で結果が出る  
場所から人へ サービスが移動しなくてもできるように インクルーシブな社会

- 芽室町選挙管理委員会 選挙公報が発行されなかったのはなぜ
  - A. 条例で無投票の場合は中止と決めてあるから
  - 立候補日に受け取っていたら間に合わない
  - 事前に原稿はもらっているため、PDF 化→HP 公開

- 選挙チェンジチャレンジの会
  - 既存の選挙運動に対する違和感から
  - ①仕事と育児を犠牲にしない
  - ②他人のお金を頼らない
  - ③既存のやり方にとらわれない
  - 選挙中はごみ拾いとピクニック→SNS で発信

- 地方分権 30 年
  - 1993 年衆参全会一致で地方分権の決議
  - 背景には成長社会から成熟社会 司法立法行政の大改革の流れ・熱気
  - 2000 年地方自治改革 地方自治体の首長はやりやすくなった
  - 以前は国が地方にどんどん介入してくる
  - ・・良いことならいいがピントずれたものも
  - 自治をリードする議会になってほしい
  - 改革は報酬や定数のことと思っていないか。仕事をする議会に

- 一般質問を議会の政策資源にするシクミ
  - 一般質問とはなにか。議員の権利？義務？地方自治法に定めはない
  - 議員による、まちの政策・制度の課題＝争点を提起する場
  - 争点は議論をして決めないといけない もめる話こそ議会の仕事
  - 議論が盛り上がるかどうかはネタ×タイミングによる
  - ・・話し合いが結論を左右できなければ意味がない
  - 結論を出すより前であればあるほど自由な議論ができる
  - 政策資源としての一般質問を活用してみても

- 別海町議会 一般質問検討会議から議会の政策形成へ
  - 一般質問検討会議・全議員で改善点の討議・意見交換会



ふせんで意見、議会サポーターから助言  
答弁の予想、その後の展開などに活用  
全議員を代表しての一般質問も→政策変更へ



#### ○鷹栖町議会

- ・興味を持ってもらう・特徴的なチラシ
  - ・理解を深めてもらう・傍聴ガイドブック
  - ・参加してもらう・傍聴者に評価してもらう通信簿
- 一般質問の事前勉強会  
一般質問を受けて委員会の検討テーマに  
現地調査や市民との意見交換会も

#### ○舞鶴市議会／真庭市議会 事例発表

#### ○議選監査を活かす

H30 自治法改正により、議選監査廃止した市 31市／815市  
議会請求監査できる 議選監査廃止、監査機能が落ちないように  
監査は現場へ 事件事故発生記録、点検簿などの記録確認  
現場の意識改革を 問題が起こった時に職員を守ることになる

#### ○奥州市議会 政策につよい議会をつくる

議長マニフェストの工程表

- ・見える化
- ・広報広聴
- ・政策立案・政策提言サイクルの充実強化
- ・議員間討議の制度化
- ・なり手不足 主権者教育

#### ○大津市議会 大学連携とミッションロードマップによる政策立案

政策立案のために合意形成プロセス、持続可能性が必要

政策検討会議 全会派より一人ずつ（聞いてないを作らない）提出者が座長  
ミッションロードマップ（議会版実行計画）

- ・議会基本条例に書き込み、後戻りができないようにする

大学とのパートナーシップ協定 専門的知見、図書館のレファレンス活用

#### ○議会における政策作りと政策法務

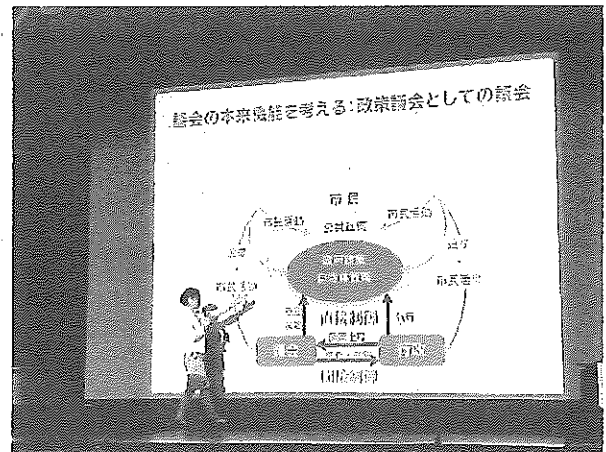
議員には政策法務スキルが標準装備・政策に強い議会へ

行政監視型条例の制定と活用 政策論議のためにしくみを変える必要性も

## 2. 考察

二日間の全国地方議会サミットに参加した。「変わる社会・デジタル・あたらしい民主主義」のタイトルの通り、人口減少や技術の進歩により、確実に社会が変わりつつある時代にあって、当然地方議会も変わらなくてはならない。民間も行政も議会も、デジタル化・機械化が進み、人間が人間にできることをやり、そのために人間がやらなくてもよい仕事をデジタル・機械に任せなくてはならない。

デジタル化やAIの活用などの全国の事例発表では議会や行政が変わる社会をリードするように積極的な取り組みを見て取ることができた。まずは知ることから始めなくてはならない。議員のみならず、議会事務局や行政の職員にも新しい知見について知る機会を設け、より良い議会・行政について議論すべきと考える。




政 務 活 動 費 出 金 票

2 地方制度研究会

出金日	令和5年7月25日								
項 目	研修費								
摘 要	東京視察、省庁研修（東京都）								
金 額	32,160 円								
支出内訳	<table border="0"> <tr> <td>研修費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>交通費</td> <td>24,160円 /</td> </tr> <tr> <td>宿泊費</td> <td>8,000円 /</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>32,160円 /</td> </tr> </table>	研修費		交通費	24,160円 /	宿泊費	8,000円 /	計	32,160円 /
研修費									
交通費	24,160円 /								
宿泊費	8,000円 /								
計	32,160円 /								
領収書	別紙								

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと


氏 名       浜田泰友      

承 認	会派会長印	経理責任者印
		

令和5年7月27日

## 調査研究、研修、要請・陳情活動費報告書

会派名 自民「しおかぜ」

議員氏名 浜田 泰友 

以下のとおり調査研究、研修、要請・陳情活動を行いましたので報告します。

実施日	7月25日～7月26日
調査研究、研修、 要請・陳情活動先	東京都
参加者名	浜田泰友
目的	東京視察（日本橋とやま館、渋谷キューズ、シブヤフロント）、省庁研修のため
調査研究、研修、 要請・陳情活動 内容	別紙

研究研修及び調査請願のため旅行した場合に作成し、収支報告に添付（任意様式可）

# 政務活動費旅費計算書

会派名 自民「しおかぜ」



金額 32,160 円

(1人あたり 32,160 円)

用務	東京視察、省庁研修のため					
旅行先	東京都					
旅行期間	令和5年7月25日～令和5年7月26日( 1泊 2日)					
種別	区 間		乗車料金	急行料金	特別車料金	合 計
鉄道賃	自 <small>黒部宇奈月温泉</small> 駅	至 東京 駅	往復			24,160 円
	自 駅	至 駅	円	円	円	
	自 駅	至 駅	円	円	円	
	自 駅	至 駅	円	円	円	
	自 駅	至 駅	円	円	円	
車 賃	区 間		借り上げ料金	燃料費	高速料金	合 計
			円	円	円	円
宿泊料	1泊分					8,000 円
その他(駐車料金等)	(内訳)					円
備考						
合計						32,160円

旅行議員氏名 浜田 泰友

\_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_

承認印	
会派会長	経理責任者
	

# 領収書

領収年月日 2023. -7. 24

金額 ¥24,160消費税込 適用税率 10%  
(クレジット扱い)

購入内容 JR乗車券類発行

原券番号 -00001

あいの風とやま鉄道株式会社

魚津駅発行 75-18674

登録番号 T2-2300-0101-4486

印紙税申告納  
付につき富山  
税務署承認済



APA HOTELS & RESORTS

## 領収書

魚津市議会 自民しお  
かせ様

領収金額 ¥8,000

(内消費税等 ¥727)  
クレジットカードにて8,000円  
領収いたしました。

10%対象 ¥8,000・消費税 ¥727

アパホテルブライド〈国会議事堂前〉  
TEL 03-5157-2811

印紙税申告納  
付につき麻布  
税務署承認済

アパホテル株式会社  
作成地  
東京都港区赤坂3丁目2-3

取引番号: 079001072511034 2023/07/25 20:35

お部屋番号: 506

お名前 : ハマダヤスト王様

人数 : 1

宿泊期間 : 2023/07/25 - 2023/07/26

クレジットカードご利用明細

ご利用日 : 2023/07/25  
カード番号 : 498001\*\*\*\*\*22  
お支払方法 : 一括  
承認番号 : 695884  
伝票番号 : 079001-20230725203516-00289  
ご利用金額 : ¥8,000

令和5年7月27日

## 視察・研修報告書

日時： 令和5年7月25日(火)～7月26日(水)2日間  
視察先： 省庁研修・地方制度研究会研修会(東京都)  
日本橋とやま館の視察(東京都中央区)  
渋谷キューズの視察(東京都渋谷区)  
シブヤフオントの視察(東京都渋谷区)  
参加者： 成川黒部市議、吉森滑川市議、石田射水市議  
浜田泰友(自民しおかぜ)  
計4名  
報告者： 浜田泰友

1. 省庁研修・地方制度研究会研修会(東京都)
  - ・ 少子化対策について(こども家庭庁)
  - ・ 自治体GXについて(経済産業省、環境省)

2. 日本橋とやま館の視察(東京都中央区)

富山県首都圏本部 副本部長

日本橋とやま館 統括館長(総支配人) 田崎博勝

・ 2016年にオープンした日本橋とやま館には5つの機能がある。

観光、交流、バー(酒・カフェの交流)、レストラン(食の交流)、ショップ

富山のブランド力はまだまだで知ってもらうためには飲食含め交流が大切。

観光面ではプラチナコンシェルジュを2名常駐させている。

交流面では展示をこまめに切り替え、年150～200回のイベントを行っている。ほぼ直営。展示は外注している。

バーでは三越と連携、県内12酒蔵のイベントを実施した。三越側からの提案で県は費用を負担していない。日本橋エリアでの信頼関係を醸成したことによる。

レストランは夜の客単価がやっと1万円を超えるようになった。

ショップは1200品目を取り扱い、7年の通算は3000品目になる。年3回選考会議を開き、HPからも申し込みできる。

昨年2022年は過去最高売り上げとなり、全館で3億ほど。ショップで2億。はま作(レストラン)で1億強となった。

3. 渋谷キューズの視察(東京都渋谷区)

営業一部 課長 米山孝生

・ 渋谷キューズはスタートアップ支援として、東急、JR、メトロなどが出資して創

設された。富山県が会員企業として参加している。会場はフリーアドレスで目的としている会話ができる、交流することができるようになっている。特色としては、交流のきっかけづくりに問い立てがある。会員からの問いに答えなければならないという規約を持っている。例「物が運べなくなると世界はどうなる？(JR貨物)」

WEB窓。海士町ーキューズで常時、現地にいるかのようにつながっている。

社会的課題の解決に向けたアイデアを。学生の問い。高齢化で高齢者が病院に行く機会が増えているが福祉タクシーは少ないため救急車が濫用される。解決に向けて、福祉タクシーを運営するしくみを考案。神戸、福井、福知山、益子などで採用されている。

#### 4. シブヤフォントの視察(東京都渋谷区)

一般社団法人シブヤフォント アートディレクター ライラ・カセム

一般社団法人 FUKU・WARAI 代表理事 高橋圭

障害がある人の社会参加と事業展開を行う。絵を描くことが好きな障害者が描いた絵の一部をデザインフォント化し、販売。事業化することで還元することができる。

ご当地フォントとしても。フォントをお土産にするというアイデア。

アート作品は著作権があり、切り抜き、色の変更などできない。シブヤフォントはアートとは違う。改変可。企業のデザイナーが使いやすい。

渋谷区のサインディスプレイに使用。ユニクロ、しまむら、フジフィルム、ダイワハウス、Googleなど企業に採用してもらっている。

トヤマフォント。刺し子からフォント化、トトふおんと。能作や魚津酒造にて採用されている。

価格は商品の6%。データ利用料、デザイン料は別途。

余暇活動としてのアートから商品価値を生み出す事業化を。

#### 5. 考察

県内の議員と合同で視察研修を行った。

省庁研修の少子化対策について、こども家庭庁の担当者より説明を受けた。「こどもまんなか」のスローガンはこども政策を社会の中心におこう、こども政策の中心にこどもをおこうという考え方。これまでのこども政策では、こどもよりも保護者を対象にするものが多かった。今後は政策の結果、こどもがどうなるのかを主眼におくものとなる。また、直接こどもの意見を反映させるような機会もなかったため、こども・若者の声を聴く制度が作られており、フィードバックも行うようになっている。

魚津市においても国の政策に先立って子どもの権利条例が制定されており、子ども会議などが行われている。こどもの意見を表明する機会の確保やそのための自分の意見を適切に他者へ伝える能力を育むことは今後ますます重要になってくる。市町村こども計画の策定などの機会をとらえて、「こどもまんなか」施策を進めなければならない。



保育関係では保育士配置基準の改善として、1歳児が保育士1名につき6名から5名に、4・5歳児が保育士1名につき30名から25名になる。その分、人材が必要になるので処遇改善を行う。就労要件問わずに保育可能になる誰でも通園制度を創設することが説明された。

自治体GXについて、経済産業省と環境省の担当者から説明を受けた。アメリカではエネルギー生産量に応じた税額控除を行っており、10年で50兆円規模となる支援を行うとされている。EUや韓国、カナダなどでもGX投資に向けた動きがある。

日本においては成長志向型カーボンプライシング構想として、GX移行債を20兆円規模で用意する。蓄電池、鉄鋼、住宅、水素・アンモニア、ペロブスカイト太陽電池など再エネに民間投資を呼び込み、官民で10年150兆円規模とした。

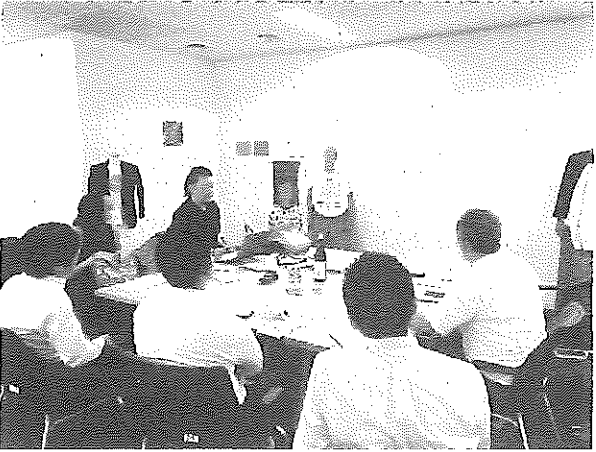
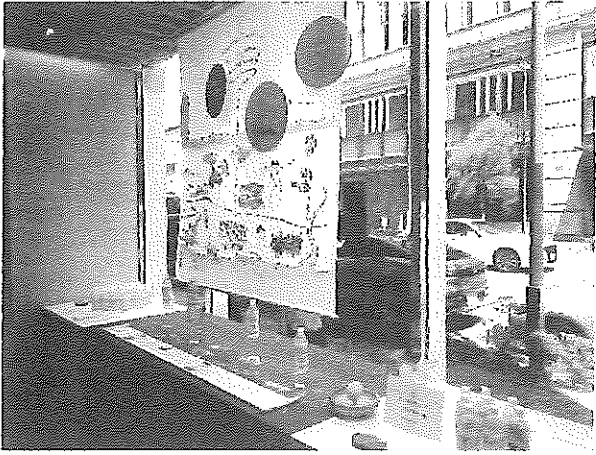
自治体向けの交付金はR5に350億円。公共施設の再エネ導入、省エネ化など脱炭素化推進事業債（充当90%、交付税措置30~50%）を1000億円用意している。

魚津市における公共施設の再エネ導入、省エネ化などは進んでおらず、既存施設の更新・改築の際に整備されることが主になっている。しかしながら、学校施設など当面改築が予定されていない老朽化した施設の冷暖房効率の悪さが問題になっている。利用率の高い学校などの施設については、GX投資などの有利な財源を活用し、早急に整備すべきと考える。

日本橋とやま館の田崎統括館長にお話を伺った。以前から何度か訪れているが、魚津市のアイテムやイベントを目にすることが少ないように感じる。日本橋とやま館で扱うものはいわゆるブランド力のある商品、客単価が高めの商品となっている。魚津市ではそういった商品開発が不十分ということではないか。県との連携も取りながら、魅力ある商品開発に力を注ぐべきと考える。

渋谷キューズは二度目の訪問となった。若手の企業人や学生が多く利用しており、新しい発想や考え方から新しいビジネスの試みが生まれているように感じた。魚津市においても三太郎塾など若手企業家の学び交流する場を設けていたが、現在では活動していない。魚津市の新規事業の立ち上げを志す起業家と交流し、刺激を受ける場としては活用もできるのかもしれない。行政からの関わりより、むしろ民間サイドで自由に利用してもらえればよいのではないかと。

シブヤフォントについて産官学福の取り組みとしてお話を伺った。全国では様々な形で福祉とビジネスをつなぎ、福祉側への収益の還流を図る取り組みがなされている。シブヤフォントでも、富山バージョンとしてトトふおんとを開発され、魚津市の魚津酒造でも「SONOMAMA」に採用されている。ローカルテレビでも紹介されていたそうだが、視察を決めるまでそのことを認識していなかった。地元の取り組みが全国で評価され紹介されることで、地元への誇りや愛着が深まっていくものだと思う。行政としても特色ある取り組みが進むよう後押しや周知の協力を努められたい。



政 務 活 動 費 出 金 票

出金日	令和5年8月4日
項 目	研修費
摘 要	令和5年度会費
金 額	3,000 円
支出内訳	日中友好富山県地方議員連盟 年会費 3,000円
領収書	別紙

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

氏 名  浜田泰友

承 認	会派会長印	経理責任者印
		

# 領 収 書

金 3,000円

但し、令和5年8月4日

令和5年度日中友好富山県地方議員連盟会費として

上記のとおり領収いたしました。

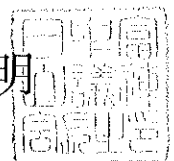
令和5年9月4日

魚津市議会議員

浜田 泰友 様

日中友好富山県地方議員連盟

会 長 宮 本 光 明




政 務 活 動 費 出 金 票

4 第二選挙区青年局

出金日	令和5年8月20日											
項 目	研修費											
摘 要	東京視察、省庁研修（東京都）											
金 額	33,960 円											
支出内訳	<table border="0"> <tr> <td>研修費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>交通費</td> <td>24,160円</td> </tr> <tr> <td>宿泊費</td> <td>9,800円</td> </tr> <tr> <td></td> <td><hr/></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>33,960円</td> </tr> </table>		研修費		交通費	24,160円	宿泊費	9,800円		<hr/>	計	33,960円
研修費												
交通費	24,160円											
宿泊費	9,800円											
	<hr/>											
計	33,960円											
領収書	別紙											

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

氏 名       浜田泰友      

承 認	会派会長印	経理責任者印
		

令和5年8月22日

## 調査研究、研修、要請・陳情活動費報告書

会派名 自民「しおかぜ」

議員氏名 浜田 泰友 

以下のとおり調査研究、研修、要請・陳情活動を行いましたので報告します。

実施日	8月20日～8月21日
調査研究、研修、 要請・陳情活動先	東京都
参加者名	浜田泰友
目的	東京視察（日比谷 OKUROJI）、省庁研修のため
調査研究、研修、 要請・陳情活動 内容	別紙

研究研修及び調査請願のため旅行した場合に作成し、収支報告に添付（任意様式可）

政務活動費旅費計算書

会派名 自民「しおかぜ」



金額 33,960 円

(1人あたり 33,960 円)

用務	東京視察、省庁研修のため					
旅行先	東京都					
旅行期間	令和5年8月20日～令和5年8月21日( 1泊 2日)					
種別	区 間		乗車料金	急行料金	特別車料金	合 計
鉄道賃	自 <small>黒部宇奈月温泉</small> 駅	至 東京 駅	往復			24,160 円
	自 駅	至 駅	円	円	円	
	自 駅	至 駅	円	円	円	
	自 駅	至 駅	円	円	円	
	自 駅	至 駅	円	円	円	
車 賃	区 間		借り上げ料金	燃料費	高速料金	合 計
			円	円	円	円
宿泊料	1泊分				9,800 円	
その他(駐車料金等)	(内訳)				円	
備考						
合計	33,960 円					

旅行議員氏名 浜田 泰友

\_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_

承認印	
会派会長	経理責任者
	

# 領収書

領収年月日 2023.-8.17

金額 ¥24,160消費税込み 適用税率 10%  
(クレジット扱い)

購入内容 JR乗車券類発行

原券番号 -00001

あいの風とやま鉄道株式会社

魚津駅発行 75-18858

登録番号 T2-2300-0101-4486

印紙税申告納  
付につき富山  
税務署承認済



APA HOTELS & RESORTS

# 領収書

自民しおかぜ様

領収金額 ¥9,800

(内消費税等 ¥890)  
クレジットカードにて9,800円  
領収いたしました。

10%対象 ¥9,800 消費税 ¥890

アパホテルプライド〈国会議事堂前〉  
TEL-03-5157-2811

印紙税申告納  
付につき麻布  
税務署承認済

アパホテル株式会社  
作成地  
東京都港区赤坂3丁目2-3

取引番号:079003C082027898 2023/08/20 16:22

お部屋番号: 308

お名前 : ハマタヤストモ様  
ご人数 : 1  
宿泊期間 : 2023/08/20 - 2023/08/21

クレジットカードご利用明細

ご利用日 : 2023/08/20  
カード番号 : 498001\*\*\*\*\*22  
お支払方法 : 一括  
承認番号 : 886580  
伝票番号 : 079003-20230820162224-00394  
ご利用金額 : ¥9,800



## 視察・研修報告書

日時： 令和5年8月20日（日）～8月21日（月）2日間  
視察先： 日比谷 OKUROJI の視察（東京都）  
省庁研修（東京都）  
参加者： 金岡、藤田富山市議、竹原、青山滑川市議、廣田上市町議、古川舟橋村議、  
鍋嶋、寺口富山県議、浜田泰友（自民しおかぜ）  
計9名  
報告者： 浜田泰友

### 1. 日比谷 OKUROJI の視察（東京都）

株式会社ジェイアール東日本都市開発 開発事業本部開発課 米山拓馬課長代理

ジェイアール東日本都市開発は高架下の開発などを担当するJR東のグループ会社で、不動産賃貸をメイン業務としている。日比谷 OKUROJI のほか、アルーク阿佐ヶ谷などを手掛けている。

日比谷 OKUROJI は内山下町橋高架橋という100年以上の歴史があるレンガアーチ橋で、新幹線（JR 東海）と在来線（JR 東）のまたがる、300mほどの空間である。H22に構想が始まり、JR 東とJR 東海が協働して開発を進めた。

開発コンセプト：100年前に誕生、そして次の100年につなげる

施設コンセプト：通な大人の通り道・シニア世代をターゲットに

高架下の怖い・暗いのイメージを払拭し、既存レンガの再利用など歴史を感じさせる既存構造物と共存するデザインになっている。

テナントリーシングはゾーン分けして誘致。イベントスペースを含む49区画のうち41店舗が開業している。賃料は坪4～5万円で要相談。

事業費は答えることができないが数十億円で、20年で回収するスキーム。

入込客数は平日6～7000人、金・土10000人弱、日7～8000人

### 2. 省庁研修（東京都千代田区）

- ・地域公共交通に関する取り組みについて
- ・自動運転の導入について
- ・地域公共交通のリ・デザインについて

国土交通省 自動車局 自動運転戦略室長 林健一

国土交通省 総合政策局 地域交通課 自動車支援第一係長 早川大輝

国土交通省 総合政策局 地域交通課 地域交通計画調整官 星野悠

国土交通省 自動車局 旅客課 課長補佐（総括） 北川由佳

国土交通省 自動車局 旅客課 バス産業活性化対策室 乗合調整係長 橋本昂平

- ・食料安全保障について
- ・農業を担う人材確保・育成について
- ・農地整備について

農林水産省大臣官房 政策課食料安全保障室 課長補佐 金子宜正

農林水産省 経営局 就農・女性課 経営専門官 川村竜介

農林水産省 農村振興局 整備部 農地資源課 課長補佐 花田潤也

農林水産省 農村振興局 整備部 水資源課 課長補佐 細川悟

- ・個別最適な学びについて
- ・こども家庭庁のこども政策について

文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 専門官 岩岡寛人

こども家庭庁 長官官房参事官付 参事官補佐 新田義純

### 3. 考察

県東部の議員と合同で視察研修を行った。

高架下の開発事例として日比谷 OKUROJI の視察を行った。高架下開発のメリットは拠点である駅と駅の間であり、線でつながっている広い立地が確保できるということにある。JR 東以外にも私鉄の高架下活用も行われており、業界の情報交換も盛んに行われているという。魚津市の高架下はあまり活用されていないが、特色ある取り組みが期待できる。日比谷 OKUROJI の事例は日比谷、銀座、有楽町、新橋と東京の一等地であることからそのまま魚津市へ導入することはできないが、都市と地方、立地条件を見極めたくて街なかにある高架下の開発を計画することは重要なことである。まずは事例研究などを進めていくことが必要ではないか。

地域公共交通についての研修では、自動運転の導入を一番のテーマとして説明を受けた。国は増える高齢者の事故の削減、地域公共交通の維持、ドライバー不足の対策などのため、自動運転の導入に前向きになっている。実証実験に 10/10 の国庫補助を用意し、2025 年に 50 カ所、2027 年に 100 カ所を目標にしているが、全国の自治体からの申し込みは想定を上回る状況となっている。自動運転の導入にはまだ課題も多く、ルート選定や車両・システムの構築、持続可能な運行体制など事業化まで時間がかかる。高齢者事故やドライバー不足などは魚津市にとっても喫緊の課題となっている。先進事例の車両を持ってきてすぐに運行できるものではないことから、早期に着手することが必要である。

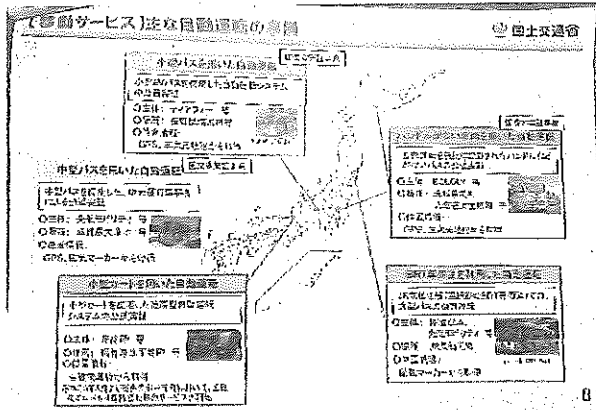
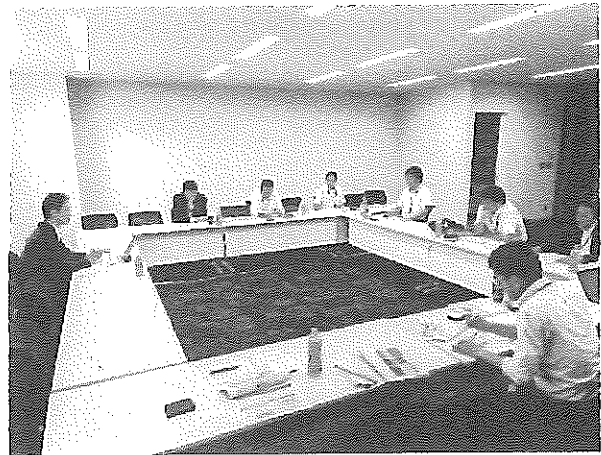
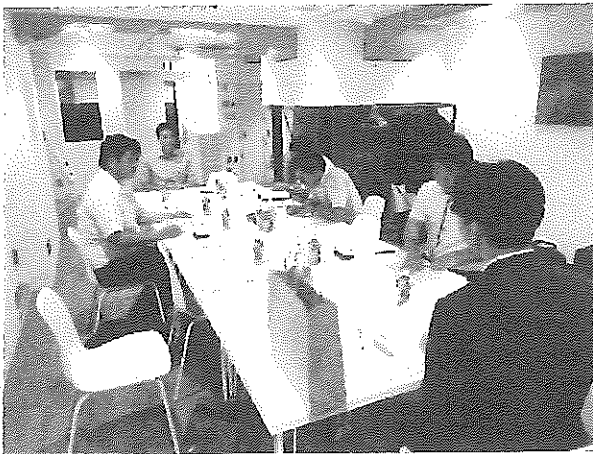
また、地域公共交通のリ・デザインとして、社会資本整備総合交付金に令和 5 年 10 月より新たに地域公共交通再構築事業が追加され、駅舎の更新や既存構造物の撤去などに 1/2 の国庫補助が用意されることになった。魚津駅・駅周辺整備での活用が期待できる。

食料安全保障など農業についての研修では、食料自給率の向上と輸入の安定を目的

として各種政策がとり行われていた。食料自給率にはカロリーベースと生産額ベースがあり、R4でそれぞれ38%、58%となっている。穀物などカロリー大・価格小、野菜などはカロリー小・価格大の傾向があるため、数値に違いが出てきている。カロリーベースの自給率では、畜産、油脂、小麦、砂糖などカロリーの大きなものが自給できておらず数値を押し下げる要因となっている。国内の農地でこれを賄うことは現実的ではないことから安定的な輸入ができる環境が望まれる。

農地整備について、水田の暗渠化・地下水水位制御システム導入により、汎用化・畑地化の紹介があった。富山県では水田の畑地化は進んでいない。米需要が減少するなかで米以外の作物で収益が確保できる農業を確立する必要がある。

個別最適な学び、こども政策についての研修では、社会の変化に合わせて学習指導要領が改訂され、個別最適な学びと協働的な学びが導入されていることを学んだ。これまでも主体的・対話的で深い学び（アクティブラーニング）が実施されてきたが、学んだことが社会で何に活かされるのかなどを意識して教育が行われている。個別最適な学びでは場合によって教材や学習方法を変える個に応じた指導、児童生徒の興味関心により学びたいことを選んで変える学習の個性化が組み込まれている。山形県天童中央小学校では自分で学習カリキュラムを組み立てるマイプラン学習やフリースタイルプロジェクトを。江田島市立三高小学校ではオランダ発祥の異学年での学び、イエナプランを実施している。子どもたちが自ら学ぶ学習形式を取り入れた学校では教員の働き方改革にもつながった事例（伊豆大島）がある。新しい学びの形を教育を提供する側がいち早く学んでいく必要がある。



政務活動費出金票

出金日	令和5年9月26日
項目	研修費
摘要	令和5年度会費
金額	2,000 円
支出内訳	富山県日韓友好議員連盟 年会費 2,000円

領 収 書

¥ 2, 0 0 0 -

ただし、令和5年度富山県日韓友好議員連盟会費  
として

令和5年9月26日

浜田 泰友 殿

富山県日韓友好議員連盟会長

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

氏 名 浜田泰友



承 認	会派会長印	経理責任者印
		

政 務 活 動 費 出 金 票

出金日	令和5年9月26日
項 目	研修費
摘 要	令和5年度会費
金 額	2,000 円
支出内訳	富山県日台友好議員連盟 年会費 2,000円
領収書	別紙

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

氏 名       浜田泰友      

承 認	会派会長印	経理責任者印
		

領 収 書

¥ 2, 0 0 0 —

ただし、令和5年度富山県日台友好議員連盟会費  
として

令和5年9月26日

魚津市議会議員

浜田 泰友 殿

富山県日台友好議員連盟

会長 中川 忠昭

政務活動費出金票

出金日	令和5年10月27日
項目	研修費
摘要	令和5年度会費
金額	2,000 円
支出内訳	北朝鮮に拉致された日本人を早期に救出する富山県地方議員連盟 年会費 2,000円

領 収 書

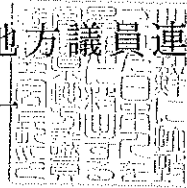
¥ 2, 0 0 0 -

ただし、令和5年度北朝鮮に拉致された日本人を早期に救出する富山県地方議員連盟会費として

令和5年10月27日

浜田 泰友 殿

北朝鮮に拉致された日本人を早期に  
救出する富山県地方議員連盟  
会長 鹿熊 正一



本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

氏 名 浜田泰友

承 認	会派会長印	経理責任者印



政務活動費出金票

8 沖縄視察

出金日	令和5年11月14日
項目	研修費
摘要	沖縄視察（沖縄県）
金額	102,965 円
支出内訳	<p>視察費</p> <p>航空機代 65,140円</p> <p>宿泊費 19,980円</p> <p>立山の塔慰霊行事費用 11,119円 ※1</p> <p>水族館入館料 2,400円</p> <p>交通費（バス代） 2,560円</p> <p>水族館お土産代 546円 ※2</p> <p>沖縄市お土産代 1,220円 ※2</p> <hr/> <p>計 102,965円</p> <p>自民党議員会、公明党と合同視察（計5名）</p> <p>※1 請求額のうち、昼食・夕食・飲食費を除く分</p> <p>※2 5名で案分</p>
領収書	別紙

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

氏名 浜田泰友


承認	会派会長印	経理責任者印
		



令和5年11月18日

## 調査研究、研修、要請・陳情活動費報告書

会派名 自民「しおかぜ」

議員氏名 浜田 泰友 

以下のとおり調査研究、研修、要請・陳情活動を行いましたので報告します。

実施日	11月14日～11月16日
調査研究、研修、 要請・陳情活動先	沖縄県
参加者名	浜田泰友
目的	立山の塔慰霊行事参加、DMM かりゆし水族館視察、沖縄こどもの国視察のため
調査研究、研修、 要請・陳情活動 内容	別紙

研究研修及び調査請願のため旅行した場合に作成し、収支報告に添付(任意様式可)

政務活動費旅費計算書

会派名 自民「しおかぜ」



金額 102,965 円

(1人あたり 102,965 円)

用務	立山の塔慰霊行事参加、DMMかりゆし水族館視察、沖縄こどもの国視察のため					
旅行先	沖縄県					
旅行期間	令和5年11月14日～令和5年11月16日( 2泊 3日)					
種別	区 間		乗車料金	急行料金	特別車料金	合 計
鉄道賃	自	駅 至 駅	円	円		円
	自	駅 至 駅	円	円		円
	自	駅 至 駅	円	円		円
	自	駅 至 駅	円	円		円
	自	駅 至 駅	円	円		円
車 賃	区 間		借り上げ料金	燃料費	高速料金	合 計
			円	円	円	円
宿泊料	2泊分					19,980 円
その他(駐車料金等)	(内訳)	航空機代65,140円、立山の塔慰霊行事費用11,119円、かりゆし水族館入館料、2,400円、交通費(バス代)2,560円、お土産代546+1,220円				82,985 円
備考	※11/16の航空機チケットが取れなかったため11/17の便を利用した。視察行程は2泊3日。					
合計						102,965 円

旅行議員氏名 浜田 泰友

\_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_

承認印	
会派会長	経理責任者
	

72572-1

# 領収書

## RECEIPT

 発行日  
 ISSUED 2023/11/16 7:25:00

 お名前  
 NAME 自民しおかぜ 御中

 領収金額  
 RECEIVED THE SUM OF ¥19,980

(上記金額には消費税が含まれております。)

 印  
 紙


**HOTEL ABEST Naha**  
ホテルアベスト那覇国際通り  
 〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地 3-1-10  
 TEL:098-943-5800  
 MAIL: info@hotelabest-naha.com

株式会社アベスコーポレーション【登録番号T1140001042233】このたびは当ホテルにご宿泊下さいまして誠にありがとうございます。またのお越しを心よりお待ちしております。  
 We are delighted to have you with us. We are looking forward to serving you again.

 お名前  
 NAME 浜田 泰友 様

部屋番号 ROOM NO.	到着日 ARRIVAL	出発日 DEPARTURE	発行日 ISSUED	宿泊人数 PERSONS
902	23/11/14	23/11/16	23/11/14	1

日付 DATE	摘要 DESCRIPTION	単価 PRICE	数量 Q'TY	金額 AMOUNT	お支払い PAID	消・奉 TAX SV	備考 REMARKS
23/11/14	ご宿泊代	0	1	0		10	902
	ご宿泊代	0	1	0		10	907
	ご宿泊代	0	1	0		10	908
	ご宿泊代	0	1	0		10	911
	ご宿泊代	0	1	0		10	913
23/11/15	ご宿泊代	9,990	1	9,990		10	902
	ご宿泊代	0	1	0		10	902
	ご宿泊代	0	1	0		10	907
	ご宿泊代	0	1	0		10	908
	ご宿泊代	0	1	0		10	911
	ご宿泊代	0	1	0		10	913
	ご宿泊代	9,990	1	9,990		10	902
	(10% 税対象額)	18,164					
	(10% 消費税)	1,816					
	(消費税)	1,816					
会社名 COMPANY					ご利用金額 AMOUNT TOTAL	ご入金額 PAID TOTAL	ご請求金額 BALANCE DUE
住所 ADDRESS					19,980	0	19,980

 ご署名  
 SIGNATURE

 209  
 72572-1

## 領収書

WEB 1c44271571-B66E5-140209-4-1111  
表示日 2023年10月13日(金)

自民しおかげ 浜田泰友 様

金額	¥65,140- (税込) クレジット支払い (消費税10%対象 ¥65,140- (税込))
但し	運賃および税金・料金等
航空券発行日	2023年10月02日(月)

上記、正に領収いたしました。

航空券番号	1010373014991012	1010373014991023
	1010373014991034	1010373014991045
照会番号	1G378Z	

ANA | A STAR ALLIANCE MEMBER  
全日本空輸株式会社 All Nippon Airways Co., Ltd.  
登録番号: T1010401099027

## 航空券明細

WEB 1c44271571-B66E5-140209-4-1111  
表示日 2023年10月13日(金)

ご搭乗者名/照会番号

ハマダ ヤストモ様 (1G378Z)

搭乗日	便名	区間	クラス	運賃	運賃総額(税込)	運賃適用基準日
2023年11月14日(火)	ANA312	高山 - 東京(羽田)	普通席	スーパーバリュートランジット21	¥35,090-	2023年10月02日(月)
2023年11月14日(火)	ANA995	東京(羽田) - 沖縄(那覇)	普通席	スーパーバリュートランジット21		
2023年11月17日(金)	ANA464	沖縄(那覇) - 東京(羽田)	普通席	スーパーバリュートランジット45	¥30,050-	2023年10月02日(月)
2023年11月17日(金)	ANA319	東京(羽田) - 高山	普通席	スーパーバリュートランジット45		

合計金額	¥65,140-
------	----------

937-0042  
 富山県魚津市六郎丸1314-3  
 魚津市議会事務局

浜田 泰友 様

# 請求書

登録番号 T4180001033060  
 発行日 2023年12月06日  
 予約番号 KB-042416  
 請求番号 KB-00034798  
 名鉄観光サービス株式会社  
 富山支店  
 今西 邦弘  
 〒930-0004  
 富山県富山市桜橋通り1番18号  
 北日本桜橋ビル内  
 TEL:076-431-8056 FAX:076-431-2056

**ご請求額**                      **¥22,009.-**

毎度お引立ていただきありがとうございます。  
 下記の通りご請求申し上げます。

内容 富山県南方戦没者沖縄慰霊塔奉賛会/沖縄

責任者	担当者

利用日	項目名	内容	単位	単価	数量	金額
23/11/15	貸切バス代	242,000円÷39名		6,205	1	6,205 ◎
	バスガイド代	33,000円÷39名		846	1	846 ◎
	駐車代	4,000円÷39名		102	1	102 ◎
	昼食代			1,650	1	1,650 ◎
	夕食代			6,600	1	6,600 ◎
	飲み放題料			2,640	1	2,640 ◎
	入場料	沖縄平和資料館		240	1	240 ◎
	入場料	ひめゆり資料館		400	1	400 ◎
	入場料	対馬丸記念館		450	1	450 ◎
	乗務員諸経費			56	1	56 ◎
	添乗員諸経費			2,820	1	2,820 ◎
		◎10%対象額計 (税込)			(	22,009)
		内、10%消費税額			(	2,001)
		★●8%対象額計 (税込)			(	0)
		内、8%消費税額			(	0)
		▲課税対象外計			(	0)
		■免税事業者 10%			(	0)
		□免税事業者 8%			(	0)

バス代・ガイド代ほか 11,119

昼食・夕食・飲込代 10,890

計 22,009

合 計 (A)	22,009
ご入金済額 (B)	0
今回請求額 (A)-(B)	22,009

願います。

備 考	
-----	--

# 領収証

KB-00038598  
発行日 2023/12/20

自民「しおかぜ」浜田泰友 様

印紙税申告納  
付につき名古屋中村  
税務署承認済

金額 **¥22,009.-**

10%対象額計(税込) ¥22,009.内、10%消費税額 ¥2,001  
8%対象額計(税込) ¥0.内、8%消費税額 ¥0  
課税対象外計 ¥0

上記金額を正に領収いたしました。  
但し、11/15立山の塔慰霊行事費用として

現金  
小切手  
振込 22,009 円  
クレジット  
その他( )  
( )

登録番号 T4180001033060  
名鉄観光サービス株式会社  
(本社所在地)  
名古屋市中村区名駅南二丁目14番19号  
(住友生命名古屋ビル8階)

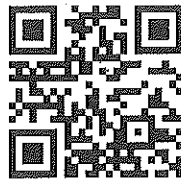
領収者印、責任者印のないもの及び訂正したものは無効です。

責任者印	領収者印

KB-042416



DMM かりゆし水族館



↑ ゲートの読取機に  
かざしてください。

2023/11/14

入館チケット 大人

¥2,400

# 支払証明書

金 2,560 円

上記の金額を支払ったので届け出ます。

令和5年 11月 17日

会派名 自民しおかせ

氏名 浜田 泰友

支払先	那覇バス、東京バス、琉球バス
領収書が発行 されない理由	沖縄県内の移動に公共交通（バス）を利用したため。 ・ 那覇空港⇒DMM かりゆし水族館 300 円 ・ DMM かりゆし水族館⇒ホテル 470 円 ・ ホテル⇒沖縄こどもの国 850 円 ・ 沖縄こどもの国⇒那覇空港 940 円 合計 2,560 円

上記のとおり相違ないことを証明します。

経理責任者氏名 栗山 幸雄

かりゆし水族館 沖縄市 お土産

Receipt

No. \_\_\_\_\_

中瀬 さん 様 Date. 25. 11. 10

¥ 6,100

但 引代として  
上記正に領収いたしました。

内 訳	
金額(税抜・税込)	消費税額(%)
金額(税抜・税込)	消費税額(%)

治中島果樹園  
〒937-0806 富山県魚津市友道1544  
TEL 0765-22-7274  
FAX 0765-22-4184

登録番号 T9810346430306

GDH321

2023年 11月 13日

領 収 書

NO. 0100259246

公明党

¥2,730-

(内消費税 ¥202-)

但  
上記正に領収いたしました。  
(10%対象 ¥46 税 ¥4)( 8%対象 ¥2,482 税 ¥198)

株式会社 河内屋 魚津本店  
吉田  
登録番号 T9230001007038  
富山県魚津市駅前新町9-12 Tel. 0765-24-0381

担当印



## 視察・研修報告書

日時： 令和5年11月14日（火）～11月16日（木）3日間  
視察先： DMMかりゆし水族館の視察（沖縄県豊見城市）  
立山の塔慰霊行事の参加（沖縄県糸満市）  
沖縄こどもの国の視察（沖縄県沖縄市）  
参加者： 関口雅治、金川敏子、林久嗣（自民党議員会）、中瀬淑美（公明党）  
浜田泰友（自民しおかぜ）  
計5名  
報告者： 浜田泰友

### 1. DMMかりゆし水族館の視察（沖縄県豊見城市）

テクニカルサービス部 イベント物販商品開発部 部長 武田さん  
テクニカルサービス部 マネジャー 堀之内さん

DMMかりゆし水族館は沖縄県豊見城市の商業施設イーアス沖縄豊崎内で令和2年5月に開館した民間の水族館。床面積は6900m<sup>2</sup>。（魚津水族館は4000m<sup>2</sup>）都市型の水族館でファミリー層、インバウンドがターゲット。

ショッピングモール建設に合わせて、アミューズメント施設を作ることになり、親会社であるDMMに話が来た。設計、建設はそれぞれコンペで決定。事業費の詳細は回答できないが概ね60億円。新型コロナウイルスの影響で開業が延期となった。コンセプトは最新の映像表現と空間演出を駆使した新しいカタチのエンタテインメント水族館。

入館料は大人2400円、子ども（4～12才）1500円。独自企画で30%オフの県民割を行っている。年間パスポートは採用していない。

スタッフは50名。一日の出勤人数は30名ほど。

総務・経理 2名

広報マーケティング 4名

イベント物販 5名

飼育 16名

カスタマーサービス（受付など） 27名

設備+他 3名

館長 1名

入館者数は非公開だが前年比140%の状況。夜の貸し切りも行っており、企業の懇親会などある程度以上の規模で受け入れ。月一ほどの予約がある。

アドバイスとして、

1. 魚だけでは厳しい。広報のコンテンツ的にも小規模でもは虫類や動物コーナー

があると良い。

2. 広報マーケティングが大切。認知度がどこまでか調べて広げる営業をかける。

3. 子どもへのインパクト、記憶に残るものがあると良い。「ペンギンにエサがあげられる」「ぬいぐるみくじで1等あたった」など具体的なアクションを意識して配置。

## 2. 立山の塔慰霊行事の参加（沖縄県糸満市）

立山の塔は第2次世界大戦での沖縄、南方地域の戦場で亡くなられた富山県の戦没者のための慰霊塔で、毎年慰霊行事が行われている。

慰霊行事の参加のほか、平和記念資料館、ひめゆりの塔、対馬丸記念館の見学を行った。

## 3. 沖縄こどもの国の視察（沖縄県沖縄市）

沖縄こどもの国 園長 神里さん

創造みらい課 ワンダーミュージアム 係長 宮城さん

沖縄こどもの国は沖縄返還記念行事の一環として1972年に開園した。その後老朽化のためリニューアルを行うこととなり、2004年にワンダーミュージアムが増設となった。

陳腐化しないよう、10年毎に約10億円かけてリニューアルを行っている。次回は2024年にリニューアルを予定している。

沖縄には嘉手納基地の子どもや東南アジア系の子どもなど外国人も多く来ている。

料金はこどもの国入園が500円。ワンダーミュージアムが追加で200円。外国人に不評のためリニューアル後は統一料金とする。沖縄市内の子どもは無料。

ワンダーミュージアムのコンセプトは、理解と創造は驚きに始まる。触って声を出して体験してもらおう施設。科学・芸術・哲学をモチーフに、子どもだけでなく保護者（大人）も対象としている。

子どもは展示のキャプションを読まないで直感的に使ってもらう。子どもは力いっぱい使うので、できるだけ頑丈に壊れないように作っている。

スタッフは平日、受付含め4名。土日は各階にフロアスタッフを増員している。

入館人数は53万人。うちワンダーミュージアムは3割強の15~20万人（R4）

指定管理料は2億8千万円。うち県9千万円。

広報は担当課があり、SNSや直接セールスをしている。台湾や東南アジアへもPRを行っている。

晴れの日には動物園、雨の日にはワンダーミュージアムですみ分けができています。遠足の利用も多い。

## 4. 考察

DMM かりゆし水族館はショッピングモールに併設された都市型的水族館で、魚津

水族館よりも若干規模が大きめではあるが、ゆとりを持った空間で、飲食や物販のスペースもあり、展示規模としてはほぼ同様に感じられた。県内北部に美ら海水族館という知名度が国内最大級の水族館があることから、すみ分けを意識している。

対応いただいた武田さん、堀之内さんはそれぞれ他の水族館で勤務された経験があり、今の水族館に移ってきている。お二人から魚津水族館の経営に向けてアドバイスをいただいた。民間経営では運営が先にあり、できる範囲でやりたいことをしなくてはならない。今後の魚津水族館においても経営感覚を持ち、収支改善を図らなければ、運営を継続していくことが厳しくなる。

立山の塔慰霊行事には2018年に続いて2度目の参加となった。平和の尊さを学ぶために戦争の悲惨さ恐ろしさを改めて知る必要がある。戦争を直接体験した世代が少なくなっていくなかで、今の世代が平和を築いていくために、知識の継承をしていくなど一人ひとりが平和への努力を続けなければならない。

沖縄こどもの国ワンダーミュージアムでは、富山県が新川文化ホール敷地内に建設を予定している新川こども施設を念頭に、参考になる取り組みについて視察を行った。

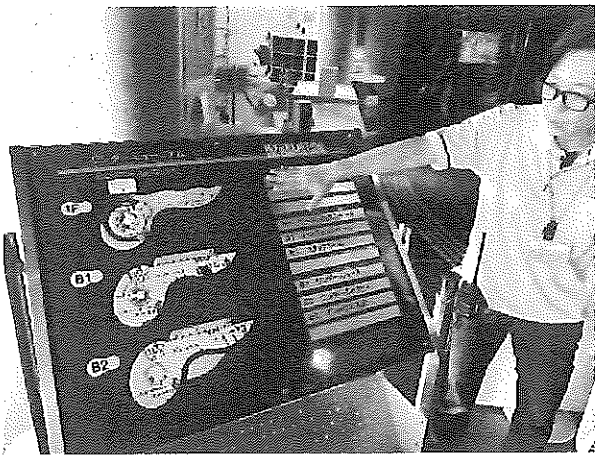
ワンダーミュージアムの取り組み自体は素晴らしいものがある一方で、魚津市の事例として課題に感じたものは、施設経営についてと周辺施設との連携についてである。

施設経営については、指定管理料として県と市からそれぞれ運営補助をもらっているが、子どもが来やすくなるようできるだけ安価な料金としているため経営が厳しくなっている。施設からは県に負担金とさせてほしいと要望を上げているようである。

(県民・子どもが一定数利用するとして、県がその分を支払う。現状はあくまで県の好意として運営補助を行っている。)

周辺施設との連携については、動物園とワンダーミュージアムで動物をモチーフにした遊具・工作を多用している。晴れの日には動物園、雨の日にはワンダーミュージアムで遠足などにも対応できている。魚津市において、新川文化ホールとの連携、また魚津水族館やミラージュランドとの連携はどのようにできるのか。今後、事業者の選定が進んでいくが、魚津市としても立地自治体として多くの相乗効果が生まれるように努力する必要がある。

写真



令和5年度  
「立山の塔」慰霊行事

—— 旅のしおり(来賓用) ——

令和5年11月14日(火)～16日(木)

(※部分参加の方は該当箇所をご覧ください。)

【集合について】

	集合時間	集合場所
1日目【14日(火)】 から参加される方	10:15	富山空港国際線ビル3階 レセプションルーム
2日目【15日(水)】 から参加される方	8:00	パームロイヤルNAHA国際通り (那覇市牧志3-9-10) ホテル玄関

富山県南方戦没者沖縄慰霊塔奉賛会